

楽しかったね、どうぶつえん

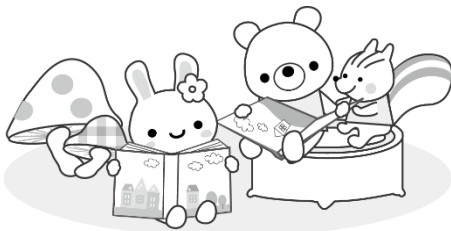
昨日はお忙しい中、親子遠足に参加くださり、ありがとうございます。お家の方と過ごす子どもたちは園生活で見せる元気いっぱいの笑顔とは違い、穏やかで心から安心している柔らかな表情をしていました。時には泣いたり抱っこを求めたり甘えることもあったと思いますが、2歳児にはまだまだ必要な愛着関係のしるしだなと感じました。



遠足の間、少しですが友達同士の関わりも見られたのではないのでしょうか。園では友達の名前をよんで遊びに誘ったり、困った子を助けてあげたり、他者への想いも出てきています。これは自分のことがしっかり認められ安心できているからこそ、相手の立場にたって考えられている証拠だと思います。このように、子どもの社会を通していろいろなことを学ぶ中で、迷ったり困ったりすることはありませんか？私たち保育者もお家の人と一緒に子ども達の成長を考えていきたいと思いますので気軽にご相談くださいね。



連絡帳から・・・お家の方の感想



行き慣れた場所でも我が子の全く見たことのない行動や表情、またお友だちとの自然な関わりを見ることができました。

兄弟がいるとなかなか二人だけの時間をつくるのが難しいので久しぶりに二人だけの時間を満喫できました♡

親子でゆっくりと楽しい時間を過ごすことができました。みんなで手遊びをしている姿がみられて(みんなかわいくて♡)嬉しかったです。寝る前にいただいた絵本を一緒によみました。

